

# いのくち遊美の里会便り

No7 平成20年1月20日発行  
 発行者 いのくち遊美の里会  
 代表 西田吉隆

## 集落の資源・環境を守ろう

美しい花とあふれる郷土愛で井口町を囲み、豊かな自然環境と田園資源を創り守りましょう。

平成19年は農水省の事業には参加せずに規模を縮小して農業体験を中心に遊休地のコスモス植栽・クレマチスの管理・七か用水の植栽ボランティア参加などの活動を行ってきました。

### ● こども農業体験田植え(5月12日(土)37名)



### ● こども農業体験稲刈り(9月23日(日)40名)



### ● もちつき大会(12月23日(日)約70名)

[あさがおテレビ・北国新聞]



### ● 七か用水植栽ボランティア in いのくち(9月29日(土)8名)

[あさがおテレビ・北国新聞] ヒメイワダレソウ



### ● 遊休地のコスモス植栽



### ● クレマチス管理



H19年経費(井口町一般会計より)	
化成肥料	¥2,700
子ども農業体験(田植え)	¥14,500
子ども農業体験(稲刈り)	¥10,315
もちつき大会	¥27,191
コスモスの種	¥4,956
合計	¥59,662

### ● 編集後記

平成20年、干支では「戊子」(つちのえね)の「子年(ねとし)」、十二支の最初の年が明けました。昨年に続き、暖冬の趣ですが、これもアース(earth)の温暖化の影響と思います。今一度「地産池消」について考えてみませんか。多少高くとも、地域のものを食し、花を愛でて健やかに暮らしたいものです。よみがえれ made in japan...、そして郷土愛...今年もいのくち遊美の里会は活動します。よろしく。